


人と自然が共生する新たな森林サービスで幸福度高まるTAKA創生事業

兵庫県多可町（2022年度選定）

1. 地域の特徴と課題及び目標	○地域の特徴○ ・町の8割を占める森林・国民の祝日「敬老の日」発祥のまち・酒米の王様「山田錦」発祥のまち・手漉き和紙「杉原紙」発祥のまち ○課題及び目標○ 地域資源をフル活用したしごとの創出・若者の移住・定住と関係人口の拡大・誰もが生涯活躍・イノベーションとQOL向上	2. 関連するゴール	
3. 取組の概要 (三側面をつなぐ統合的取組概要を含む)	『クリアグリーンTAKA』を通して、誰もが生き甲斐を感じ、個々が成長する過程でSDGsに貢献でき、新しい価値創造が自律的に展開される町となっている。		
4. 自治体SDGs推進等に向けた取組	6. 取組成果		
<ul style="list-style-type: none">●クリアグリーンTAKA● 多可町SDGs登録制度を活用した住民参加型のオープンイノベーションプラットフォームを設立。<ul style="list-style-type: none">➢多可町SDGs登録事業者との懇談会を実施。➢登録事業者がクリアグリーンTAKAに対しての期待すること、要望することの方向性の確認に努めた。➢クリアグリーンTAKAを通じて情報の交換ができる場の提供と町からの情報発信を実施することを確認した。●クアオルト健康ウォーキング● 森林空間を活用して整備した19コースを毎月開催するクアオルト健康ウォーキングで活用。クアオルト健康ウォーキングを支えるのは、地域住民で構成する一般社団法人多可の森健康協会。クアオルト健康ウォーキングを通じた森林環境の維持・整備、周辺宿泊施設との連携による経済の活性化を促進した。	<ul style="list-style-type: none">・クリアグリーンTAKAへの参加者として新たに7事業所を登録し、合計16事業所の参加が可能となった。また、大学連携として2大学の参加協力を頂いた。ただ、同組織の役割と運営について参加者で共有することに努めたが、登録事業者との認識に差異が生じている。（具体的な取り組みには至らなかった）・登録事業者を取材し、町広報紙へ12ページにわたり特集を組んだ。・クアオルト健康ウォーキングを支える最上位の有資格ガイド(セラポイトガイド)2人を養成し、企業等の福利厚生・健康経営に活用頂いた。（町外企業5社、町内企業・団体5団体）・兵庫県と連携し（株）毛髪クリニクリーブ21による環境教育を実施。町内一部の小学児童とヘチマを苗から育て、ヘチマたわしを作成し環境学習を深めた。この取り組みが、文部科学省主催の「青少年の体験活動推進企業表彰」で優秀賞を受賞。		
5. 取組推進の工夫	7. 今後の展開策		
・クリアグリーンTAKAにおける登録事業者との会合により、事業者との意見交流や進捗についての共有を図った。	<ul style="list-style-type: none">・クリアグリーンTAKAを通じて、各登録事業者のそれぞれの取り組みの3側面が広がっていく必要がある。・大学連携等を通じて、新たなイノベーションが起こるよう検討していく。		
8. 他地域への展開状況 （普及効果）	令和7年度に人材育成の拠点として町内にオープンする生涯学習まちづくりプラザで、クリアグリーンTAKA参加事業者の取り組みを発信していくため商工会等と合同記者会見を実施する予定。		